2025 年度公益社団法人乙訓青年会議所 広報・拡大委員会 基本方針

広報・拡大委員会 委員長 西 勇也

委員会 設置背景

近年、乙訓青年会議所では、会員増加傾向にありますが、過去に比べると会員数は減少しており、メンバーに対する成長の機会も提供できず、組織の成長につなげ切れていない現状があります。また、広報においても時代に即した発信は行っているものの、組織の認知度を高めるまでには至らず、地域への確かな影響力を確立できていない課題もあります。組織の魅力発信を賛同者と会員数の増加につなげ、効果的な運動を展開できる組織へと進化する必要があります。

委員会 設置目的

組織の認知度を向上させると共に組織の更なる発展につなげることを目的とする。

1.2 月例会

組織全体での会員拡大活動ができているとはいい難い中、会員拡大を成功させる必要があり、会員拡大に向けた士気を高めるために、会員拡大を組織で行う重要性を理解することで、拡大意欲の向上につなげます。

2.5 月セレモニー例会

地域の青年に組織の魅力を伝えきれず、効果的な会員拡大を行えていない中、入会候補者を 入会へとつなげる必要があり、入会候補者に入会意欲を高めていただくために、効果的な拡大 手法及び組織の魅力を発信する方法を学ぶことで、組織の魅力を伝播できるスキルを身に付け ます。

3.11 月例会・FT セミナーの開催

入会歴の浅いメンバーが増えている中、効果的な運動を展開する必要があり、新入会員の活動 意欲を高めるために、組織の本質や理念を理解すると共に、支え合い励まし合う仲間と同じ時間 を過ごし困難に立ち向かうことで、組織の魅力を認識していただきます。

4.各種公開討論会の開催

委員会 概要

地域市民の政治への関心が薄れる中、国民一人ひとりがまちや地域の未来を真剣に考える必要があり、乙訓地域が今後発展していくために、政治参加につなげる機会を創出するべく公開討論会を実施することで、地域市民の政治への参画意識の向上につなげます。

5.会員拡大事業の実施

地域貢献や組織の成長に向け会員拡大を持続的に行っているが、過去の会員数に比べ、会員数が減少している中、組織の持続的な成長が必要であり、会員拡大を組織の成長につなげるために、1年間の綿密な会員拡大計画を作成し実行することで、新入会員の獲得につなげます。

6.広報推進事業の実施

地域市民に組織の魅力を伝えられていない中、組織への認知度を高める必要があり、組織の運動を認知していただくために、新たな手法を取り入れ差別化を図った組織の魅力を持続的に発信することで、組織のブランディングにつなげます。

7.公式ホームページ、各種 SNS の運用、管理

組織の広報活動が地域市民へ届いていない中、地域市民からの賛同を得る必要があり、組織の魅力を認識していただくために、時代に応じた様々な角度からの WEB や SNS を活用し、地域に我々の活動を広く発信していくことで、乙訓青年会議所の運動を認識していただきます。

- 小さい事を積み重ねるのが、とんでもないところに行くただひとつの道 -

委員会 活動方針

本年度、広報・拡大委員会が掲げる目標はもしかしたら無謀な挑戦かもしれません。でもこの委員会メンバーとなら、他のメンバーを巻き込み最後まで走り切れると確信しています。組織全体と地域に青年会議所の魅力を余すことなく伝え、再認識し、新入会員の獲得はもちろん、会員拡大が必要だと思ってくれる人財を持続的に拡大する。インナーブランディングとアウターブランディング。それが広報・拡大委員会に与えられた使命だと考えます。自身はもちろん、メンバーや組織全体の成長と発展を考え、支え合いどんな苦難も一緒に乗り越えていきましょう!

乙訓青年会議所には最高のメンバーが揃っています!そして魅力がたくさん詰まっています! 組織全体を巻き込み、全てのメンバーに魅力を伝え、大志を抱き、共に泣き、共に笑える【30 名】 の同志拡大を目指します!

委員会 スローガン

~さぁ。獲りにいこうか。ゴールデンゴング~